

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	都市農業交流事業（堺市農業祭）			事業番号	015-040
担当部署名	産業振興	局	農政	部	農水産 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(7) 次世代につなげる農業の促進	
			有	取組の方向性	②持続可能な農業振興			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(2)飢餓をゼロに	ターゲット	2.3,2.4	
			有	取組	地産地消の推進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺市農業振興ビジョン						
3	事業開始年度	昭和 51 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市農業祭運営協議会（堺市、堺市農業委員会、JA堺市、大阪府泉州農と緑の総合事務所、大阪府農業共済組合）					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	農業者、市民 824,017人（R3.4.1現在）					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	新鮮で安全・安心な堺産の農産物の販売等により、地元農産物への関心と農業への理解を深める。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業祭では、堺産農産物即売会など、農業者や関係団体が出展する他、農産物品評会を開催し、生産技術及び経営の向上を促進するとともに、来場者に本市農産物を紹介する。</li> <li>堺市農業祭運営協議会を主催者として、毎年11月23日に大仙公園で堺市農業祭を開催する。市、JA堺市、堺市農業委員会で事務局を担い、出展者との調整や会場の準備等を行う。</li> </ul>					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市農業祭運営協議会					
10	公民連携・協働事業						

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 来場者数	人	目標値	50,000	—	—	51,000	
		実績値	36,000	—			
		達成率	72%	—			
		当該指標を選定した理由	通常開催の来場者数が指標として妥当であるため（R2,3年度は中止）				
目標値の設定根拠・算出方法	過去3回中（H29～R1）の最高値（H30）を下回らないように設定（R2,3年度は中止）						
12 堺産農産物の販売量	トン	目標値	14	—	—		
		実績値	10	—			
		達成率	71%	—			
		当該指標を選定した理由	通常開催の販売量が指標として妥当であるため（R2,3年度は中止）				
目標値の設定根拠・算出方法	過去3回中（H29～R1）の最高値（H30）を下回らないように設定（R2,3年度は中止）						

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	都市農業交流事業（堺市農業祭）	事業番号	015-040
-------	-----------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

（単位：千円）

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	6,300	6,300	6,300	5,948	3,150
13 財 源 内 訳	国支出金			5,948	
	府支出金				
	市債				
	その他 ( )				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	6,300	6,300	6,300	0	3,150
14 人件費 (b)	4,100	4,050	4,100	4,100	4,100
15 年間経費(c)=(a)+(b)	10,400	10,350	10,400	10,048	7,250

#### 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	負担金	R2	決算	5,948	0		R2	決算		
		R3	予算	3,150	3,150		R3	予算		
		R2	決算				R2	決算		
		R3	予算				R3	予算		
		R2	決算				R2	決算		
		R3	予算				R3	予算		
		R2	決算				R2	決算		
		R3	予算				R3	予算		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		36,000	-
② 上記①にかかる年間経費	千円	10,350	10,400
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	288	
備考（算出についての説明等）			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点により、例年開催している大仙公園の催し広場での開催とせず、インターネットを活用した地産地消のPR事業を実施した。 例年開催しているイベントは堺の農業を理解する場として、広く生産者や消費者に認知されているが、より効果的なものとなるよう関係機関と連携し、開催内容等について見直しを図る。また開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として密集を避ける必要があることから、社会的距離の確保や入場制限などの対策が必要となる。
----	--

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	平成23年度から農業に関連する内容を中心とした催しに見直ししており、堺の農業への理解を深めてもらうための良い機会となっているが、基本計画のKPI達成に向けて、より多くの市民に堺産農産物を知ってもらい、継続的に消費していただけるような動機付けとなるような事業内容を関係機関と連携し検討する。
----	--